

2018年度（平成30年度）
JPO派遣候補者選考試験
よくあるご質問（FAQ）

2018年5月 2日改訂
2018年2月 9日掲載
外務省 国際機関人事センター

【職歴・学歴】

質問1 ボランティアは職歴とみなさないとのことですが、国連ボランティア（UN Volunteer）、青年海外協力隊（Japan Overseas Cooperation Volunteers）は職歴とみなされますか。

回答1 はい。

職歴とみなされます。ボランティアは一般に職歴とみなしておりませんが、国連ボランティア及び青年海外協力隊に関しては、ボランティアの名称であるものの、職務の内容に鑑みフルタイム勤務と同等とみなし、職歴に加算します。

質問2 私は修士課程に在学中で、2018年中には課程を修了します。学歴要件を満たしますか。

回答2 すでに修士号をお持ちの方が、2018年9月末までに修士号を取得できる方であれば学歴要件を満たします。（9月末の時点で、課程を修了しただけでなく、修士号を取得済であることが必要です。）

質問3 私は日本の6年制医学部を卒業しました。修士号相当とみなされますか。

回答3 はい。

日本の6年制の医学部、歯学部、薬学部、獣医学部を卒業した方は修士号相当とみなし、JPO試験の応募資格を認めます。ただし、外務省側で実施するJPO試験とは別途、国際機関側の審査があります。国際機関側が学歴について異なる判断を行う場合がありますので、ご了承ください。

質問4 国際機関の求人広告を調べると、学士号のみでも応募できるポストがあります。JPO試験は学士号のみでは応募できないのですか。

回答4 できません。

国際機関のポストによっては、学士号+職歴4年といった形で学士号での応募を認めている場合がありますが、多くのポストでは修士号が必要となります。JPO派遣制度は国際機関で将来にわたりキャリアを形成いただくことを目的としていますので、応募に当たり修士号を必須要件としています。

【言語】

質問5 TOEFLテストとIELTSのどちらが有利ということはありませんか。

回答5 TOEFLテスト又はIELTSのいずれかが有利又は不利になることはありません。

質問6 TOEFLテストとIELTSで必要な点数を教えてください。いわゆる「足きり」は行っていますか。

回答6 必要な点数は定めていません。「足きり」も行っていないです。

質問7 2017年度JPO試験最終合格者のTOEFLテストとIELTSの平均点を教えてください。

回答7 2017年度JPO試験（追加募集試験を除く。）の最終合格者のうち、TOEFLテストで受験した最終合格者のスコアは平均104.6点（最低点90点、最高点119点）、IELTSで受験した最終合格者のスコアは平均7.2点（最低点6.0点、最高点8.5点）でした。

質問8 TOEFLテスト、IELTSの受験が間に合いません。JPO試験には英語のスコアなしで応募し、応募締切日（5月7日）以降、TOEFLテスト又はIELTSのスコアを追加提出することでよいですか。

回答8 いいえ。

追加提出は受け付けていません。応募者の方には、必要な全ての書類（和文応募用紙、英文応募用紙、TOEFLテスト／IELTSのスコア、（任意で）他の語学検定スコア）を一括して、応募締切日時までに送付していただきます。テスト会場が満員で試験を予約できないといった事情は考慮できませんので、ご了承ください。

質問9 私はTOEFLテストもIELTSも受験したことはありませんが、海外在住歴が長く、英語能力には自信があります。英語のスコアなしで応募できますか。

回答9 いいえ。

書類審査では、全ての応募者の方の英語能力を客観的に審査するため、TOEFLテスト又はIELTSのスコアを必須としています。TOEFLテスト又はIELTSの受験をお願いします。

質問10 私のTOEFLスコアは失効していますが、米国の大学院を卒業したので、英語能力には自信があります。英語のスコアなしで応募できますか。

回答10 いいえ。

書類審査では、全ての応募者の方の英語能力を客観的に審査するため、TOEFLテスト又はIELTSのスコアを必須としています。TOEFLテスト又はIELTSの受験をお願いします。

質問11 私は日本語がネイティブではありませんが、JPO試験に応募できますか。

回答11 はい。

英語で職務遂行可能で他の応募資格を満たしていれば、応募いただけます。ただし、和文応募用紙は必ず提出いただきます。また、外務省国際機関人事センターから受験者の方々へのご案内の配信は、基本的に日本語となります。

【年齢】

質問12 2017年度JPO試験最終合格者の平均年齢を教えてください。

回答12 2017年度JPO試験（追加募集試験を除く。）の最終合格者の年齢は、31.6歳です。合格者の最低年齢は25歳、最高年齢は35歳です（すべて2017年4月1日時点）。

質問13 私の志望する国際機関のウェブサイトを見たところ、JPOの応募年齢は32歳までと書いてありました。33～35歳でも応募できますか。

回答13 はい。

外務省国際機関人事センターの主催するJPO試験は、応募年齢を35歳まで（2018年4月1日時点）としています。ただし、JPO試験合格後に別途国際機関側の審査があり、最終的な採用の適否は国際機関側によって判断されます。

【勤務地】

質問14 応募用紙の勤務地に関する制約欄に制約がある旨記入すると、選考で不利になりますか。

回答14 いいえ。

本欄は選考を不利にするための質問ではなく、外務省国際機関人事センターがあなたの配属を考慮するためにお伺いするものです。ご家庭の事情や健康上の理由などにより勤務が困難な地域がある場合は、正確にご記入ください。

【応募書類】

質問15 2018年度試験の応募書類に英文カバーレター及び英文レジュメを追加した目的は何ですか。

回答15 JPOは派遣中、国際機関への積極的な就職活動が期待されます。英語での就職活動に必要な文書作成力を総合的に判断すべく、カバーレター及びレジュメの提出を求めることとしました。また、カバーレター及びレジュメは、複数ページにわたり詳細に記入する和文応募用紙及び英文応募用紙と異なり、A4一枚以内で作成するものであり、応募者にとって、簡潔明瞭に自身をアピールする書類になります。

質問16 カバーレターと、国連事務局 Personal History Profile (P11) のモチベーションレターは内容を書き分けるべきですか。

回答16 カバーレターはA4一枚に収める必要がありますが、Personal History Profile のモチベーションレターは分量の指定はありません。応募者によっては、カバーレターとモチベーションレターで内容を書き分け、後者を詳しくする方もいるでしょう。いずれにしても、審査員にとって分かりやすく、アピーリングな内容にすることが重要です。定型書式はありません。

質問17 カバーレターと、国連事務局 Personal History Profile (P11) のモチベーションレターは具体的なポストを想定して書くべきですか。

回答17 具体的なポストを想定して書く形でも、より一般的に書く形でも構いません。回答18もあわせ参照してください。

質問18 英文カバーレター及び英文レジュメは国際機関側へ提供されますか。

回答18 提供することを想定しています。カバーレターの内容と異なる国際機関へ推薦する場合は、別途書き直す機会を設けます。

質問19 英文カバーレターの宛先は外務省国際機関人事センターとすべきですか、それとも志望する国際機関とすべきですか。(5月2日追加)

回答19 どちらでも、内容に応じて書きやすいほうで結構です。

【その他】

質問20 JPO試験の「合格」は「採用」と同じですか。

回答20 いいえ。

「合格＝採用」ではありません。採用されるためには、外務省との所要のやりとりを経て、国際機関の審査（面接）などを受ける必要があります。

（了）